

インターン報告会 2018

西 総一郎

October 23, 2018

明石高専 4 年電気情報工学科

インターンシップの概要

インターンシップの概要

| | |
|---------------|---|
| 受け入れ先 | 合同会社ハマタイト |
| 受け入れ期間 | 1 ヶ月 |
| 実施場所 | 本社（東京） |
| 実施内容 | 製品の問題調査・問題解決・開発業務 サーバー保守 カスタマーサポート セキュリティコンテストの運営業務 |

会社概要



ビジョン

- 「人とコンピュータの良い関係を作る。」

事業領域

- ソフトウェア開発
- 情報セキュリティ
- 情報教育

ソフトウェア開発

- CTF Kit



CTF Kit

- その他受託



CTF の準備、これひとつ。

- スコアサーバ」と「可視化サーバ」を内包した情報セキュリティ教育教材

導入実績

学校教育から企業研修の様々なシーンで活用されているほか、「KOSEN セキュリティコンテスト」¹でも採用実績があります。

¹<https://sckosen2018.sasebo.ac.jp/index.html>

CTF 競技とは

- CTF とは Capture The Flag の略で、情報セキュリティ技術の競技方式の一つ
- 問題に隠された Flag を様々な技術を使って探し出すことで得点することができ、その得点を競う競技
- ゲーム形式であるため集中して取り組むことができ、参加者がセキュリティスキルを楽しみながら効率的に高めることができる

情報セキュリティ人材の不足

経済産業省が 2016 年に発表した「IT 人材の最新動向と将来推計に関する調査」²でも、情報セキュリティ人材が産業界で不足していることが指摘されています。

国内でも CTF への注目高まる

「SECCON」³や「富士通サイバーセキュリティコンテスト」⁴など、国際大会を含めた大型イベントが国内で続々と開催されています。

²http://www.meti.go.jp/policy/it_policy/jinzai/27FY/ITjinzai_report_summary.pdf

³<https://2018.seccon.jp/>

⁴<http://www.fujitsu.com/jp/group/fnets/solutions/cybersecurity/edutraservice/>

インターンシップでの活動内容

活動内容

- CTF Kit の開発業務
 - Golang を用いた API サーバーの開発
- セキュリティコンテストの運営業務
 - 佐世保高専で実施された高専セキュリティコンテスト 2018
 - NTT ネオメイト様で実施されたセキュリティコンテスト
- コンテストに出題される問題作成
- コンテストのインフラ整備（サーバー・競技ネットワークの構築）

インターンシップを通じて学んだこと

学んだこと

- チーム開発スキル
- セキュリティ業界の実情
- 大手企業におけるセキュリティに対する姿勢
- 高専機構としてのセキュリティ教育

私が将来就きたい業界であるセキュリティに関することを多く学ぶことができました。

ご清聴ありがとうございました
